

(仮称)「あったか愛媛がん対策募金」の概要について (案)

平成24年11月27日現在

I. 募金に関する検討項目

1. 募金設立の趣旨

(1) 民間から資金を募る理由

⇒「県民総ぐるみによるがん対策の推進」というコンセプトを具現化する。

*「愛媛県がん対策推進条例」が目指すのは、がんになってもお互いに支え合い、安心して暮らしていける地域社会(愛媛)の実現。本県のがん対策の推進は、県民総ぐるみでその実現に向け推進する。

2. 募金の使途と目標額

(1) 募金の使途

⇒国から交付されている「地域医療再生基金」が、平成25年度をもって終了となることから、当面は、これまで再生基金を充当している運営事業費やがん予防啓発活動等の募金とする。

○町なかがん患者サロン運営への支援

*町なかがん患者サロン運営事業費(約600万円)

*今後、医療圏域に相談支援センター機能(患者サロン含む)を拡大

情報提供:今治市では公共施設の空きスペースを開放しての相談窓口検討

○がん予防(征圧)啓発活動への助成等

*県内には、既に愛媛県総合保健協会並びにピンクリボンえひめ協議会が実施主体となる募金組織が設立されており、これらと一元化を図るならば、二団体の今日までの使途について配慮する必要がある。

⇒その他(案)について検討(インパクトの視点も含め)する。

○がん検診費用の助成

*ばらつきのある県下市町の検診費用費についてその一部を均一補助

○遠路通院患者への交通費一部補助

*島嶼部からの患者や高速道路料金(距離)片道2,000円(100km以上)かけて通院する患者への負担軽減

○患者必携(1,200円)の贈呈

○健康教育派遣講師の交通費&謝金

○中小零細企業（検診未実施事業所）への検診費用助成

⇒「皆さまからお寄せ頂いた浄財は、将来○○○のような支援も計画しています。」とのメッセージを掲載する。

(2) 基金の規模（目標額）

⇒当面は、町なかがんサロンの事務所経費やピア・サポーターの人件費、医師や看護師の派遣交通費、並びにがん検診の受診や制圧に向けた啓発事業の維持費等を積み上げた額とする。

3. 募金の運用方法

(1) 取り崩し型（継続的な運用に向けた仕組みづくりを検討）

* 果実運用型基金は、大規模な基金造成が必要となる。医療機関への支援（医療機器整備等）やがん患者への支援（経済的支援など）を用途とするならこ果実運用型基金とするのが望ましい。

4. 財産（募金）積立の仕組み

(1) 通常募金（個人、グループ・団体、企業・組合等）＜参考資料1＞

* 株式会社明屋書店（ピンクリボンえひめ）

* セキ株式会社（ピンクリボンえひめ）

(2) 街頭・キャンペーン募金

* 愛媛新聞 ウィークリーえひめリック 子宮頸がん啓発キャンペーン

(3) 商品募金＜*参考資料2＞

○消費財売上連動型（バナナ・トイレットペーパー・飲料自販機・弁当等の売上の一定比率）

* 泉製紙株式会社のトイレットペーパーは島根県で実績有り

⇒（仮称）「あったか愛媛がん対策募金」マーク＜参考資料3＞を貼り付け商品を差別化する。

☆「このシールの商品は、愛媛県がん対策推進事業に協力をしており、商品の売り上げの一部が寄付されます。」等の告知宣伝

* 伊藤園（がん撲滅対策基金型自動販売機）

* 愛媛FCステッカー貼り付けた飲料自動販売機（コカコーラ株式会社等）

○金融商品連動型（定期性預金の預入総額の○.○○%）等＜参考資料4＞

* JAバンクピンクリボン定期積金（ピンクリボンえひめ）

* 愛媛信用金庫ピンクリボンサポート定期預金（ピンクリボンえひめ）

5. 募金の実施主体

(1) 民間団体

⇒ 柔軟な運用を図るとともに、執行にあたっては透明性・公平性・公開性を確保する。

*県が実施主体となる基金（条例制定、予算化、審査会等）は、機動性のある運用に支障をきたす。

6. 既存のがん関連募金との調整

(1) 県内に既存するがん関係募金との棲み分け又は一元化<参考資料5>

○がん募金（愛媛県総合保健協会）

○ピンクリボンえひめ募金（ピンクリボンえひめ協議会）

7. 募金（寄附）のインセンティブ

(1) 県民や企業から幅広く募金をいただくためのインセンティブ

○税制上の優遇措置（個人：寄付金控除所得税・住民税など／企業：法人税・損金算入など）を適用

○国立がん研究センターが発行している「健常者向けパンフレット」のプレゼント

○支援企業へ健康教育講師を派遣<参考資料6>

II. その他の検討項目

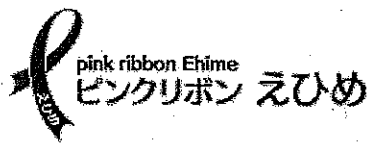
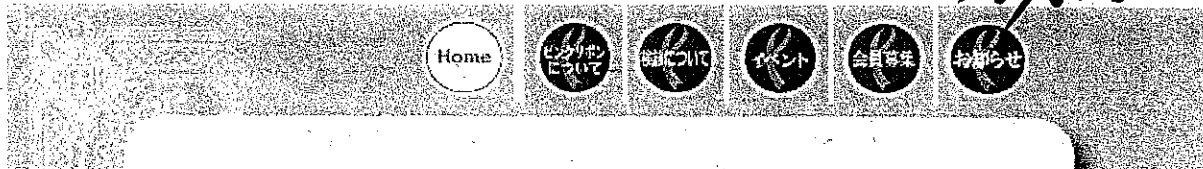
(1) 広告リーフレットの製作・配布<参考資料7>

○目的・趣旨→愛媛県の現状→募金の流れ→シンボルマーク→募金Q & A→振り込み口座の案内→税制上の優遇措置→事業の問い合わせ先→支援・協賛者の紹介（声）

○振り込み口座の開設

(2) 募金運営委員会の設置<参考資料8>

以上



大切なあなたとあなたの家族を乳がんから守りたい
—えひめの明日のために—

更新情報

2012.9.12
イベント実績を更新しました

2012.9.4
イベント実績を更新しました

2012.8.20

16

ご寄付をいただき、ありがとうございました。

掲載開始

2012. 09 セキ株式会社

2012. 08 JAバンクえひめ (50万円) *ピンクリボン定期積金*

2012. 02 愛媛信用金庫 *ピンクリボンサポーター定期預金* *好評!!*

2012. 02 明屋書店 HARUYA 愛媛県総合保健協会

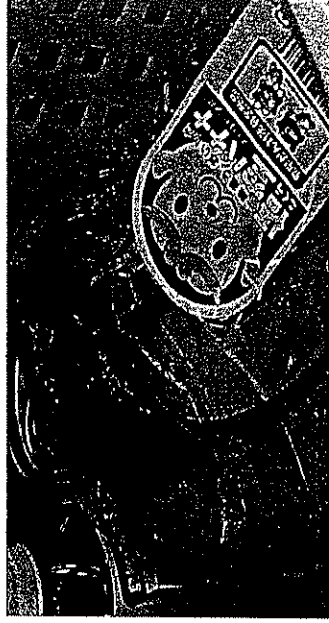
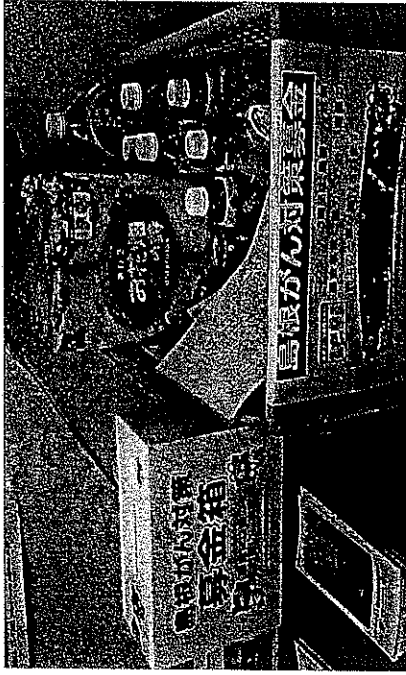
好評!!
この書

掲載期間は掲載開始から1年間です。

ピンクリボンえひめ協議会事務局
〒790-0814 松山市味酒町1丁目10番地5
財団法人 愛媛県総合保健協会内
Tel 089-987-8203 Fax 089-987-8253
メール pinkribbon.ehime@gmail.com

¥172.76/ 県下全店

島根県が取り組むがん対策募金



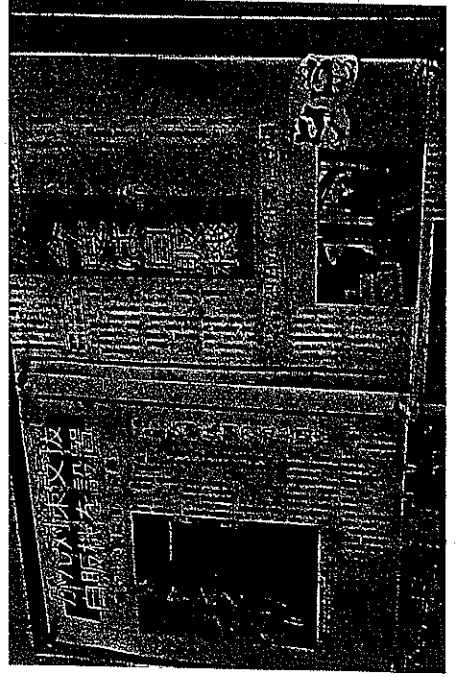
◎バナナ募金の条件

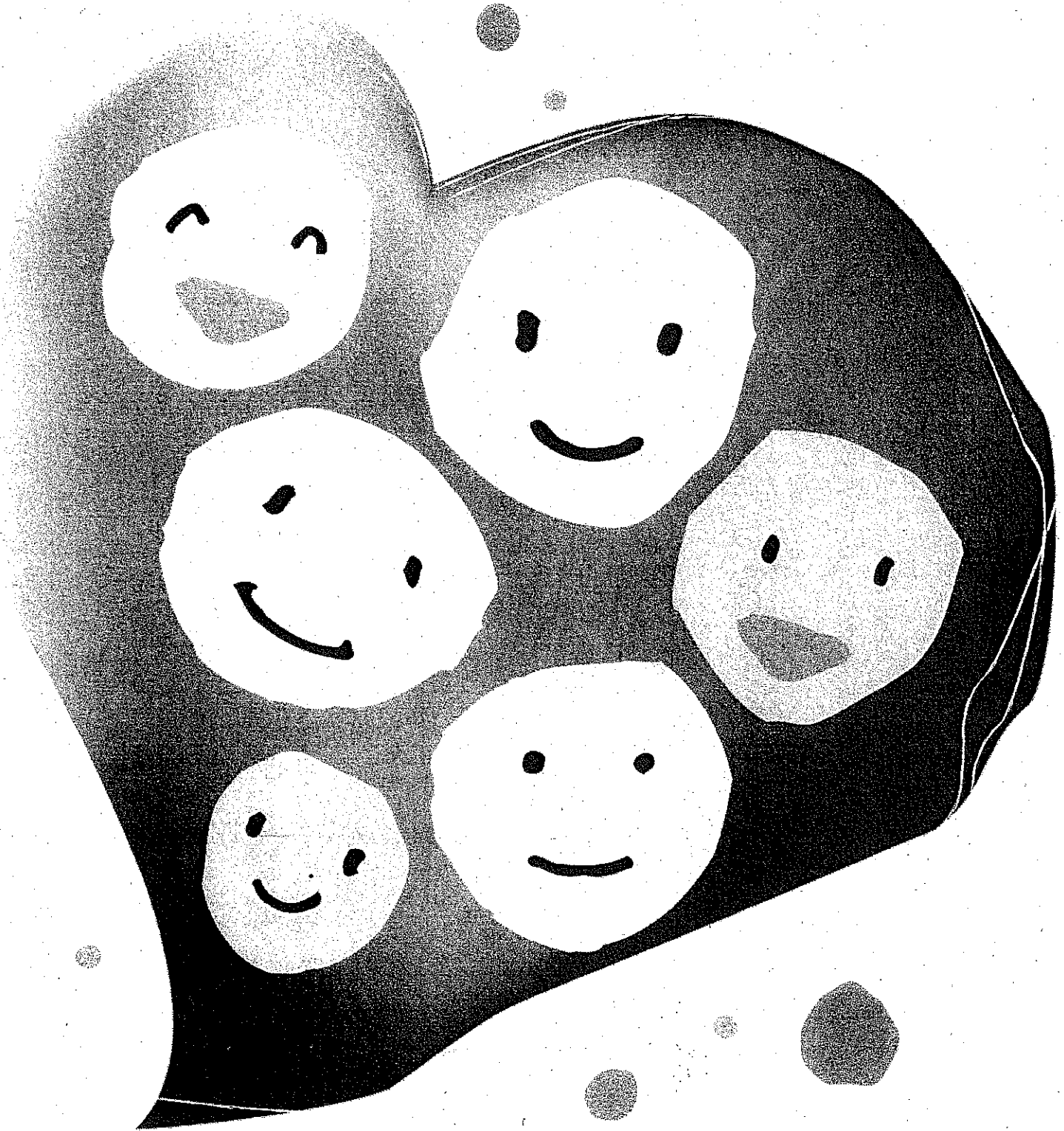
1. 募金額を定価に上乘せしない
2. 専用のシールを貼る

(他のバナナと区別するため)

◎シールへの願い

1. 買う人自身が優しい人になってほしい
2. がん検診への啓発





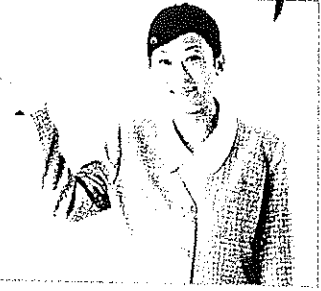
参考資料

ホーム > 新着情報 > 平成22年度 > 「ピンクリボンサポート定期預金」の取扱開始について(キャンペーン)

個人のお客さま向けサービス

新着情報

平成24年度 平成23年度 平成22年度 平成21年度 平成20年度 平成19年度
平成18年度



「ピンクリボンサポート定期預金」の取扱開始について(キャンペーン)

平成22年9月29日

愛媛信用金庫(理事長 山本 泰正)は、平成22年10月1日(金)から、地域貢献活動の一環として、「乳がんの早期発見、早期治療の重要性を訴えるためのピンクリボン活動」を支援するために、下記のとおり本商品の取扱いを開始しますので、お知らせします。

なお、ピンクリボン活動と連携した定期預金は、四国初の取扱いとなります。

記

1.取扱いの趣旨

- (1)「ピンクリボンえひめ」は、県民・県内各界の関係団体が協調し、乳がんへの正しい知識の普及・早期発見／早期治療の大切さを伝える活動を積極的に推進している団体です。当金庫も会員となっており、6月から本店営業部、7月八幡浜支店、8月雄郡支店においてピンクリボンサポートキャンペーンのパネル展を実施しています。
- (2)家族の健康管理を行う主婦層は家事・育児によって自分自身の健康管理が後回しである上に、「乳がん」にかかる女性の割合は20人に1人といわれています。女性は30歳代からがん年齢であるため、元気ツズ倶楽部会員等を中心にピンクリボン活動を広く周知することが、家族全員の健康管理への強力な意識付けとなりがん啓発に繋がります。
- (3)本活動の趣旨に賛同され応援していただけるお客さまに対して、総枠50億円とする定期預金の金利上乘せを行い、当金庫は皆さまのお気持ちとともに「ピンクリボンえひめ協議会」に50万円の寄付をいたします。

2.「ピンクリボンサポート定期預金」の商品内容

ご利用いただける方	個人のお客さま(新たにお預けいただく資金に限ります。)
預入形態・期間	スーパー定期、スーパー定期300 1年もの・3年もの・5年もの
金額	1口 20万円以上1,000万円未満(1円単位)
利率	固定金利 1年もの…年0.30%(税引き後0.24%) 3年もの…年0.40%(税引き後0.32%) 5年もの…年0.45%(税引き後0.36%) 《参考 平成22年9月29日現在の店頭表示利率》 1年:0.06%、3年:0.08%、5年:スーパー定期0.10%、スーパー定期300 0.12%
募集総額	50億円
取扱開始日	平成22年10月1日(金)～平成22年11月30日(火) (ただし、募集総額に達し次第終了させていただきます。)

商品概要説明書

フリボンえひめについて……

では生涯に男女とも2人に1人ががんにかかる
ています。特に乳がんは女性がかかる最も多
く、30代から増えはじめ40代後半にピークを
つきます。最も忙しくしているこの時期にこそ「乳がん
」を定期的に受けることが急務です。

フリボンえひめ協議会は「大切なあなたとあな
たの未来を乳がんから守りたい 一えひめの明日の
」をスローガンとして設立されました。県民及
各界の関係団体が協調し、乳がんへの正しい知
見・早期発見／早期治療の大切さを伝える活動
的に推進して参ります。

役員

理事 久野 梧郎	愛媛県医師会会長
高嶋 成光	四国がんセンター名誉院長
今井 環	国際ソロプチミスト松山会長
陶山 かずみ	乳がん患者会あけぼの会愛媛支部長
佐々木 真実	国際ソロプチミスト道後会長
吉本 政弘	愛媛県放射線技師会長
二宮 由美子	愛媛県看護協会会長
桑 榮子	愛媛県食生活改善推進連絡協議会長
久野 梧郎	愛媛県総合保健協会理事長
樫本 真幸	愛媛大学医学部附属病院医療福祉支援センター長
松本 陽子	愛媛がんサポートおれんじの会理事長
三好 諭	愛媛県厚生農業協同組合連合会常務理事
森 雅明	愛媛県薬剤師会長
三木 優子	愛媛県健康衛生局長
山本 純	伊予鉄高島屋代表取締役専務

会 員

団 体

愛媛がんサポートおれんじの会	愛媛県町村会
愛媛県医師会	愛媛県放射線技師会
愛媛県医療生活協同組合	愛媛県薬剤師会
愛媛県栄養士会	愛媛県連合婦人会
愛媛県看護協会	禁煙推進の会えひめ
愛媛県歯科医師会	国際ソロプチミスト道後
愛媛県社会福祉協議会	国際ソロプチミスト松山
愛媛県商工会議所連合会	乳がん患者会 あけぼの会愛媛支部
愛媛県商工会連合会	フェスタタツ・プロジェクト
愛媛県商工会議所女性会連合会	松山商工会議所女性会
愛媛県食生活改善推進連絡協議会	マミーズ愛バンド バステ
愛媛県生活協同組合連合会	

医療(検診)機関

愛媛県厚生農業協同組合連合会	清保堂薬局がんセンター前
○ 愛媛県総合保健協会	四国がんセンター
愛媛県立中央病院	順風会 健診センター
愛媛生協病院	松山赤十字病院
愛媛大学医学部附属病院	南高井病院

企 業

あいテレビ	住友信託銀行松山支店
アフラック松山支社	○ セキ株式会社
伊予銀行	損害保険ジャパン愛媛支店
伊予鉄高島屋	ソニー生命保険株式会社松山支社
エス・ピー・シー	太陽生命保険松山支社
NTT西日本愛媛支店	テレビ愛媛
愛媛銀行	東京海上日動火災保険愛媛支店
愛媛新聞社	東洋オフプリント有限会社
○ 愛媛信用金庫	南海放送
えひめリビング新聞社	○ 明星書店
株式会社 レディ薬局	松山三越
国際ホテル松山	明治安田生命保険相互会社四国西支社

行 政

愛南町	上島町
今治市	西条市
伊予市	四国中央市
宇和島市	東温市
愛媛県	新居浜市
愛媛労働局	松山市

合計 69 団体

がん募金の概要

都道府県	愛媛県	
名称	がん募金	ピンクリボンえひめ募金
設立年月		H21.4
実施主体	愛媛県総合保健協会	ピンクリボンえひめ協議会
主な目的 (使途)	がん制圧への啓発活動	乳がん検診の普及啓発
H23年度 募金額	160万8,511円	287万4,504円
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・募金依頼のダイレクトメールを、これまで募金を募った約2千の企業、個人に対して、送付して募金を募っている。 ・その年度中の募金については、当該年度中の活動経費として支出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンクリボンえひめ協議会の会員93団体(企業、各種団体)からの自主的な募金による。(募金依頼のDMは送付せず。) ・その年度中の募金については、当該年度中の活動経費として支出する。

参加される方は、右端の参加希望の空白欄に○印を入れて下さい。

【健康講座】 開催場所：松山市保健所6階 防災大会議室 開催時間：19時～20時30分

日程	講座内容	講師(敬称略)	定員	参加希望
8月29日(水)	生活習慣病予防のキは 自分らしく生きるための健診の活用法	松山市健康づくり推進課 保健師 宮内 浩美 愛媛大学医学部附属病院 医療福祉支援センター センター長 榎本 真幸	200名	
9月5日(水)	糖尿病予防講座～未来の自分と家族の未来を守るために～ 知っておきたいくすりの情報	にしたわたる糖尿病内科 院長 西田 互 株式会社レデイ薬局 薬剤師 三橋 ひろみ	200名	
9月12日(水)	心臓病を予防する生活習慣『見逃さないサイン』 『タバコ』の怖さ(スモーカーライザー体験)	よつば循環器科クリニック 副院長 藤枝 裕之 愛媛県厚生連 看護師 崎山 孝子	200名	
9月19日(水)	食物繊維の秘めたパワー からだの健康は歯と歯ぐきから	愛媛県厚生連 管理栄養士 好井 絵里佳 松山市健康づくり推進課 歯科衛生士 竹田 美由紀	200名	
9月26日(水)	自分でできる腎機能回復 うんちにまつわる健康のはなし	愛媛大学医学部附属病院 准教授 大蔵 隆文 松山ヤクルト販売㈱ 健康管理士一般指導員 清家 洋	200名	

【がんセミナー】

日程	講座内容	講師(敬称略)	開催場所	定員	参加希望
10月31日(水)	肺がん『あきらめない肺がん治療』 前立腺がん『お父さんの健康を守りたい』 あなたと、あなたの大切な人のためにⅠ DVD放映 協会におけるがん検診の取組み『信頼できる検診とは』	四国がんセンター 呼吸器内科院長 野上 尚之 愛媛大学医学部泌尿器科学 教授 横山 雅好 NPO法人 愛媛がんサポートおれんじの会 愛媛県総合保健協会 理事・参与 川上 壽昭	松山市保健所 6階 防災大会議室	200名	
11月4日(日)	低線量肺がんCT検査について 患者・家族からのメッセージⅠ 胃がん『胃の健康度チェック』	大阪府立成人病センター 中山 富雄 NPO法人 愛媛がんサポートおれんじの会 藏原放射線科 院長 藏原 一郎	大会議室	200名	
11月7日(水)	大腸がん『大腸がん増えてます！あなたは大丈夫』 あなたと、あなたの大切な人のためにⅡ DVD放映 乳がん『乳がんに負けない検診のすすめ』	松山市民病院 副院長 水上 祐治 NPO法人 愛媛がんサポートおれんじの会 四国がんセンター 名誉院長 高嶋 成光	松山市保健所 6階 防災大会議室	200名	
11月14日(水) 女性限定	子宮がん『ご存じですか？子宮がんのこと』 患者・家族からのメッセージⅡ	愛媛県総合保健協会 理事・参与 池谷 東彦 NPO法人 愛媛がんサポートおれんじの会	松山市保健所 6階 防災大会議室	200名	女性 限定

※11月14日のセミナー参加者は、女性限定とさせていただきます。

【運動講座】 開催場所：松山市保健所6階 防災大会議室 開催時間：19時～20時30分

日程	講座内容	講師(敬称略)	定員	参加希望
9月14日(金)	若さの秘訣・姿勢改善	石原スポーツクラブ 支配人 弘岡 かずみ	50名	
9月20日(木)	効果的なウォーキングと簡単エクササイズ※	順風会健診センター 健康運動指導士 松本 宣昭	50名	
10月12日(金)	家庭でもできる簡単エクササイズ	コナミスポーツクラブ松山 インストラクター 塩崎 直子	50名	
10月19日(金)	お父さんのためのナイトフィットネス教室	ザ・ココナツウエルネスクラブ チーフインストラクター 大串 嘉文	50名	
10月26日(金)	お母さんのためのコンディショニング教室	レフコ松山衣山店 インストラクター 澤近 真理	50名	

※9月20日(木)の開催場所は、松山市保健センター南部分室(はなみずきセンター)となりますので、ご注意ください。

【申込書】 (松山市保健所健康づくり推進課に来所もしくは、電話、ファクスにてお申し込みください。)

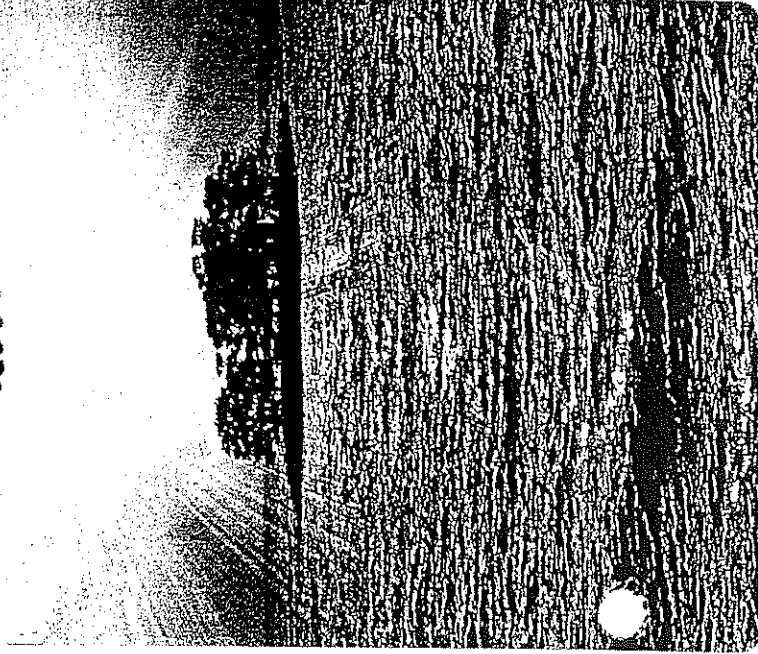
名前		年齢	才
住所		保険証の種類	国保 ・ その他

有券資料を がん対策募金に協力を!

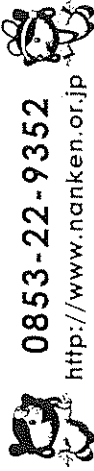
一日も早い

がん医療向上への

願い



財団法人 島根難病研究所



0853-22-9352

http://www.nanken.or.jp

私たちは「がん対策募金」を応援します!

浜口善兵衛 (島根県知事)

「この募金事業による医療機器整備により、島根におけるがん医療研究が速むことを期待し、島根県もこの活動に一層になって取り組んでまいります。どうか県民の皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。」

佐々木雄三 (島根県議会が「がん対策推進議員連盟」会長)

「昨年議員提案により、全国初の「がん対策推進条例」が制定されました。県民のみならず、がん医療の充実の中で生活がでさるような状況を「一日も早く作っていく」よう、私どもとしてもこの募金事業を支援してまいります。」

赤水照子 (島根県連合会 会長)

「がんは早期発見、早期予防が最も大事であり、島根の県民が安心して暮らしていけることを、県民のひとりとして切に願います。」

佐藤慶子 (がん情報サロン「ちよっと寄って見ません」代表)

「島根に住みながら、より良いがん治療が受けられるよう皆様のご協力、よろしくお願ひします。」

安達 伸次 (島根県老人クラブ連合会 会長)

石飛 善和 (島根県商工会連合会 会長)

田代 収 (島根県医師会 会長)

中島 敏 (島根県町村会 会長)

藤原 善夫 (島根県中小企業団体中央会 会長)

松浦 正敬 (島根県市長会 会長)

丸 船根 (島根県商工会連合会 会長)

三嶋 章生 (島根県農業協同組合中央会 会長)

宮脇 和秀 (島根県経済同友会 代表幹事)

(五十音順)

がん対策募金事業に関するお問い合わせ

〒693-0021 島根県出雲市塩浜町 223-7 TEL0853-22-9352
財団法人 島根難病研究所 FAX0853-22-6498

〈財団法人 島根難病研究所 理事〉

- 理事長 江口 博晴 (島根県信用保証協会 会長)
- 副理事長 養 正 (出雲医師会 会長)
- 常務理事 大場 利信 (島根難病研究所 常務理事)
- 理事 木下 若一 (島根大学産学連携センター 地域医学共同研究部門長)
- 理事 小林 祥泰 (島根大学医学部附属病院 院長)
- 理事 中川 正久 (島根県病院事業管理者)
- 理事 中筋 豊通 (出雲商工会 議所 副会長)
- 理事 中村 俊郎 (中村ブレイズ株式会社 代表取締役社長)
- 理事 古瀬 誠 (山陰合同銀行 頭取)
- 理事 又賀 航一 (島根県合板協同組合 理事 会長)
- 理事 松田 謙 (協和発酵工業株式会社 代表取締役 社長)
- 理事 宮脇 和秀 (島根県経済同友会 代表 代表幹事)

がん対策募金 Q & A

Q 島根難病研究所は、どんな活動をしているのですか?

A 財団法人島根難病研究所(昭和51年設立)は、地域の医療機関と連携して、病気の予防の研究や、検査検診事業、難病患者の相談事業など県民の皆様の健やかな長寿を目指して活動しています。

Q 集められた募金はどのように使われるのですか?

A 皆様からの募金は、島根県内の「がん診療連携拠点病院」の「がん治療」のための医療機器の購入費などに使われていきます。

Q どのような医療機器を整備するのですか?

A がんの治療を行うためには高度な医療機器が必要です。精度の高い放射線治療を行うための機器を整備します。

Q がん診療連携拠点病院とは何ですか?

A 全国どこに住んでいても質の高いがんの医療が受けられるように、厚生労働大臣が指定している病院です。県内では6つの病院が指定を受けています。

- 松江市：松江赤十字病院、松江市立病院
- 出雲市：島根大学医学部附属病院、県立中央病院
- 浜田市：国立病院機構浜田医療センター
- 益田市：益田赤十字病院

Q 募金の目録はあるのですか?

A 県内に6つある「がん診療連携拠点病院」が機器を整備する場合の経費を約15億円と想定しており、その約半分の7億円を皆様からの募金目標額としています。(募金受付期間は、平成19年度～21年度(3年間)です。)

Q 募金はいくらからできますか?

A 募金の下限額とか、1口何円からとかは特に決めていません。いくらからでもお受けいたします。

Q 募金の方法を教えてください。

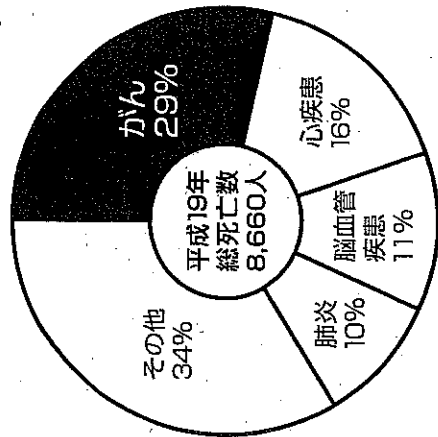
- A 募金は次の金融機関の口座振込によりお願いいたします。次の県下金融機関に、それぞれ「がん対策募金」の専用振込み用紙が準備してありますので、窓口で受け取ってご利用ください。
- ◆山陰合同銀行※口座番号(普通)4010803/(出雲支店)
 - ◆島根銀行※口座番号(普通)0922980/(出雲支店)
 - ◆各農業協同組合及びJAバンクの島根連※口座番号(普通)0003419/(島根連本部)
 - ◆島根中央信用金庫※口座番号(普通)5048854/(本店営業部)
 - ◆しまね信用金庫※口座番号(普通)0127212/(出雲支店)
 - ◆郵便局※口座番号01380-1-96703/(がん対策募金)
- なお、郵便局から寄附金の振込みを希望される方は振込用紙に口座番号等を記入してください。口座振込以外の方法により募金を希望される方は、お手数ですが島根難病研究所までお問い合わせください。

税制上の優遇措置について

法人・個人等からの「がん対策募金」は、税制上の優遇措置(積金買入、寄附金控除)があります。

島根県内における がんの現状

がんは、死因の第1位で、約3人に1人はがんで亡くなっています。



人口10万人当たりのがん死亡率は346.1で、都道府県別では全国第2位です。(平成19年)

順位	都道府県名	死亡率(人口10万対)
1位	秋田県	352.5
2位	島根県	346.1
3位	山口県	333.4

がんで亡くなる人は年々増え、年間約2,500人に上っています

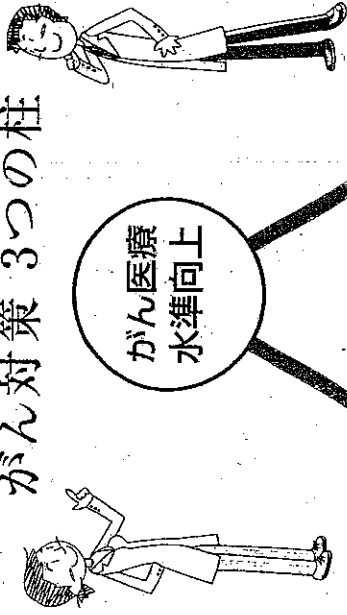
平成19年	2,513人
平成18年	2,441人
平成17年	2,467人

がん患者サロンについて...
県内には21カ所のがん患者サロンがあり、患者間で交流を深めるとともに、患者や家族・遺族が他のがん患者や家族等の相談支援を行う取り組みを展開しています。

詳しい内容は下記県ホームページをご覧ください。

http://www.pref.shimane.lg.jp/health/kenko/kyo/shimane_no_kyo/gan/

がん対策 3つの柱



「がん対策募金」は 「がん医療水準向上」のための 募金です。

シンボルマーク



支えるの意に含まれる「精神的」・「経済的」を2つの円で表しました。「島根で支えよう」という意味を込めています。

がんは島根県における死因の第一位となっており、年間約2,500人の県民ががんにより亡くなっています。

また、男性の2人に1人、女性の3人に1人は一生のうち一度はがんにかかるといわれています。

がんの早期診断や治療には高度な医療機器が必要ですが、非常に高額なため、整備が進んでいないのが実情です。



そこでこの度、県民の皆様や企業・団体の皆様から寄附を募り、がんと密着した拠点病院の医療機器整備などを支援する「がん対策募金」を始めました。

「島根県がん対策募金」は、がん医療水準向上のための重要な取り組みです。

島根県では、がんが死亡原因の第一位です。がんの早期診断・治療及びその研究のための高度医療機器整備のための募金にご協力をお願いします。

財団法人 島根難病研究所
理事長 江口 博晴

皆様からの寄附金はこのように役立てられます。



整備された機器によるがんの早期診断・治療

(仮称) あったか愛媛がん対策募金運営委員会設置要項 (案)

(設 置)

第1条 あったか愛媛がん対策募金（以下「募金」という。）に係る事業を適正かつ円滑に推進するため、あったか愛媛がん対策募金運営委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(任 務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 募金の活用方策・配分方針に関すること。
- (2) 募金事業の審査に関すること。
- (3) その他募金の運営に関すること。

(組 織)

第3条 委員会は、委員8名以内で組織する。

- 2 委員は、愛媛県がん対策推進委員会委員の互選により選任し、愛媛県がん対策推進委員会会長が委嘱する。
- 3 委員の任期は、委嘱の日から任務が終了するまでとする。
- 4 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長1名を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会 議)

第5条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数の出席がなければ、議事を開き、議決することができない。
- 3 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(参考人)

第6条 委員会は、協議のため必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、()において処理する。

(雑則)

第8条 この要項に定めるほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この要項は、平成25年〇〇月〇〇日から施行する。

